

24. seem to do What Happened to Him/Her?

なにかあったの？

目標:タスクを通して seem to do / seem to have been を用いて表現ができるようになる。

時間:30分

対象:高校 1 年生

用意するもの:ハンドアウト、タイマー、PPT、プロジェクター、スクリーン

タスクの進め方

【Pre-Task】

Step 1 として、4つの会話文を読み、設問に答えることで、seem to do / seem to have been の意味を推測する。

A: How was Mr. Miyabe's lecture?

B: It was boring for me. But, other students seemed to enjoy his lecture.

A: I see. That professor may not suit you.

Step 2 として、前ステップと同じ文章を読み上げ、seem to do / seem to have been の形に注目させる。

Step 3 として、Noticing で意味と形を確認し、整理する。

【Task】

Step 4 として、Storytelling を行う。Student A & B 方式を採用する。

1. 列ごとに異なる絵の載っている二種類のハンドアウトを配布する。6つ絵があり、その内☆ のついている 3つを使う。これらは AB で重複しない。
2. seem to do / seem to have been を用いて、指定の絵のシチュエーション 3つに対し、各自 1 文ずつ創作する時間をとる。
3. 隣同士ペアになり、自分の Story を共有する。聞き手はメモをとっておく。何回かペアを変えて行う(最大三回できるようになっている)。聞いた中の話の中で、最も面白かったものを 1つ選んでおく。
4. 列ごとにグループになり、選んだものを発表し合う。その発表された中で最も面白かったものを The Best Story とし、クラス全体に共有する。

A: How was Mr. Miyabe' s lecture?

B: It was boring for me. But, other students seemed to enjoy his lecture.

A: I see. That professor may not suit you.

ワンポイントアドバイス

- ・絵は Describe しやすいものを選定する。
- ・文章を書くときに辞書の使用を勧める。

(佐々木寛斗)